

樹木観察のポイント・樹木の姿

2 葉の観察

Point

- ・葉の縁を一回りしてみる
- ・葉をつまんでみる
- ・手触りから成長も
- ・枝への葉のつき方も



葉の観察では、指先で葉の縁を一回りして葉の形や縁の^{きよし}鋸歯（ギザギザ）を触察します。指先で葉をつまんで触察することで、葉の厚さや質感を観察することもできます。常緑広葉樹では、葉や枝の手触りから樹木の成長の仕方もわかります。枝先から幹に向かって指を進めて葉の厚さや質感を触察していけば、枝先にはその年に開いた新しいやわらかい葉があり、幹に近いところには昨年までに開いた古い硬い葉がついていることがわかります。枝への葉のつき方に注目すれば、樹種によって葉が2枚組で枝についている^{たいせい}対生と、葉が互い違いに枝についている^{ごせい}互生があることがわかります。

参考：林 将之(2010)葉で見わかる樹木、小学館

濱野周泰(2005)葉っぱでおぼえる樹木、柏書房